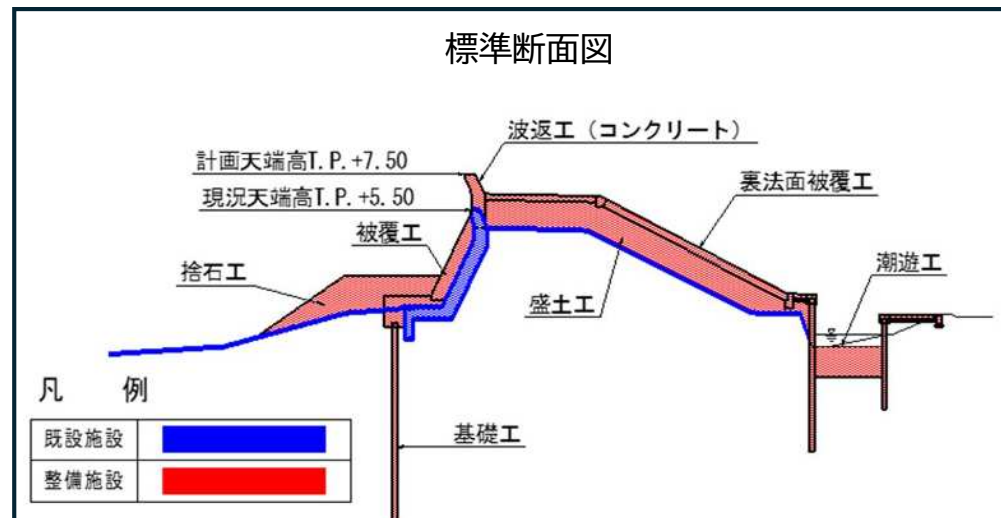


(事例) 高田海岸の高潮対策

【整備目的】事業箇所は福岡県南西部のみやま市に位置する高田(たかた)海岸文(ぶん)久(きゅう)開(びらき)地区であり、海岸堤防背後には広大なゼロメートル地帯が広がっている。当該海岸堤防は昭和26年～36年に築造され、老朽化による堤体の損傷が著しく堤体破損の危険性がある。また、計画天端高TP+7.5mに対し、事業実施前の天端高はTP+5.5mと必要な高さが確保されておらず、台風による高潮・越波から背後地の人命及び財産等を防護することを目的として、平成15年度より事業に着手している。



【台風による被害状況】

【浸水範囲のシミュレーション(参考)】



区分	年 (西暦)	台風	中心気圧 (hPa)	最大風速 (m/s)	最大潮位 T. P. (cm)	被害
整備前	H11 (1999)	18号	950	40.0	688	床上6戸・床下58戸 (矢部川水系)
整備中	R4 (2022)	14号	965	35.0	513	被害なし

※気象庁のホームページ各種・資料データから
高田海岸近傍の気象データを引用

凡 例

浸水規模	床下	床上
浸水深d(cm)	d≤45	~50cm 50~99cm 45<d<95 95≤d<145



※1/10確率